

3 広島サミット開催成功に向けた財政的支援

国への提案事項

G7広島サミットの安全・安心かつ円滑な開催に向けて、公共インフラ整備や公共施設の改修などのハード面のみならず、警備や消防、保健・医療をはじめとしたソフト面の取組を実施することとしており、ハード・ソフトの両面において、サミットに関する迅速かつ確実な予算の確保が必要となるため、積極的な財政支援を行うこと。

[公共インフラ]

- 各国首脳等の円滑な受入れに向け、移動ルートとなる可能性がある道路施設などにおける安全性の確保や景観・環境の向上等のための社会資本整備に対して必要な財政支援を行うこと。
 - ・ 地方における安全対策等の実施に対し、「防災・安全交付金」を追加配分するとともに、国においても、地方と連携し舗装補修などの安全対策を適切に実施すること。
 - ・ 国からの要請に基づき広島空港の運営権者が行う施設整備等について、十分な財政支援を行うこと。

[警備]

- サイバー攻撃やドローン対策などの警備情勢の変化や、都市部での開催、日程の増加など、過去のサミットと比較した警備費用の増加要素を踏まえ、国内外の要人警護を含めた警備体制に万全を期するために必要な経費に対して確実に財政支援を行うこと。

【提案先省庁：内閣官房，総務省，外務省，財務省，国土交通省，警察庁】

3 広島サミット開催成功に向けた 財政的支援

国への提案事項

[防災・危機管理]

- 主要国首脳会議開催消防・救急体制整備費補助金について、新型コロナウイルス感染症に対応した危機管理体制を整備できるよう、補助対象の拡充を行うとともに、今年度中に事業着手できるように財政支援を行うこと。

[その他]

- 広島サミットの成功に向けて、安全・安心かつ円滑な開催に向けた開催支援、おもてなしや平和の発信、広島の魅力の発信、若者の参画などの様々な取組を進めていく必要があるため、地方が負担するサミット開催に要する経費に幅広く活用可能な自由度の高い補助制度を創設し、サミット開催を支援する地方自治体への財政支援を行うこと。
- サミットの開催に向けて早期から確実に準備を行う必要があるため、サミット開催に伴い地方自治体を実施する事業の国庫補助については、交付決定前の事業着手でも補助対象経費とするなど柔軟な制度運用を行うこと。
- 各種国庫補助制度等を活用してもなお残る地方負担に対しては、国が開催する行事に係る特別な財政需要として、特別交付税措置を講じること。

【提案先省庁：内閣官房，総務省，外務省，財務省，国土交通省，警察庁】

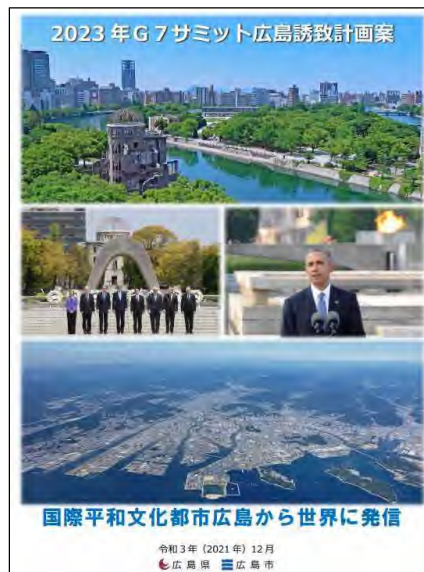
3 広島サミット開催成功に向けた 財政的支援

広島サミットの安全・安心かつ円滑な開催に向けて必要な国の財政的支援の充実

現状／広島県の取組

【広島サミットの誘致】

- 県・広島市・経済団体等の官民一体となった広島へのG7サミットの誘致活動などが実を結び、令和5年5月19日～21日の期間において、広島市でのサミット開催が決定した。



誘致計画書

【広島サミット開催に向けた取組】

- オール広島でサミットの開催の準備を着実に進める必要があることから、幅広い分野の関係者の参画を得て、令和4年7月21日に「広島サミット県民会議」を設立した。
- 県民会議において、取組の基本方針となる5つの柱を定め、サミット開催に向けた全県的な取組を展開することとしている。
＜5つの柱＞
 - 「開催支援」・・・安全、安心かつ円滑に実施できる環境の整備
 - 「おもてなし」・・・広島らしさを感じていただくおもてなし
 - 「平和の発信」・・・ヒロシマの心を世界に向けて発信
 - 「広島の魅力の発信」
 - ・・・広島観光や伝統文化、食、自然などの魅力を発信
 - 「ポストサミットを見据えた若者の参画」
 - ・・・サミットを契機とした若者の国際問題への自発的なチャレンジへの後押し

3 広島サミット開催成功に向けた 財政的支援

現状／広島県の取組

○ サミットに向けた準備体制を整えるため、6月補正予算に必要経費を計上した。

＜6月補正＞

県民会議	サミット開催を支援する県民会議事務局の実施事業	140百万円
警備	サミット対策課の設置	51百万円
広島サミット関連6月補正合計		191百万円

○ サミットの開催に支障を来さぬよう、準備に時間を要する事業を9月補正予算に計上した。

＜9月補正＞

公共インフラ	サミット会場周辺の公共インフラの整備ほか	4,585百万円
警備	警察警備に必要な警備資機材の整備ほか	1,000百万円
防災・危機管理	関係機関と連携した消防特別警戒等の防災・危機管理対策の推進	7百万円
公共施設の修繕	サミットで活用する見込みの公共施設等の改修・修繕	1,319百万円
その他	広島の魅力発信やサミットへの若者の参画ほか	405百万円
広島サミット関連9月補正合計		7,316百万円

※ 広島市においても同様にサミットに関連する必要経費を6月及び9月補正予算に計上している。

3 広島サミット開催成功に向けた 財政的支援

課題

- 伊勢志摩サミットとは異なり、都市部でのサミット開催であることや、新型コロナウイルス感染症への対応策が必要になることなど、更なる経費の増加が見込まれること。
- サミット開催までに時間がないことや、準備に時間を要することなど、令和5年度当初予算を待たずに補正予算への計上を行う事業が多いこと。

<今後、予算計上が必要な取組>

保健・医療	サミット期間中の新型コロナウイルス感染症対策を含む保健医療体制の構築
公共インフラ	プログラムの決定に伴い必要となる公共インフラの整備
警備	国内外の要人警護を含めた警察警備
防災・危機管理	消防特別警戒の実施
その他	平和の発信や広島の魅力の発信, ドローン対策など

<伊勢志摩サミットの予算規模との比較>

(単位:千円)

補正時期	H27.9	H27.10	H27.12	H28.2	H27最終	H28当初	計
三重県	5,880,310	154,629	553,976	1,077,153	99,392	1,538,873	9,404,333

広島県	7,316,349	R4.9補正分
-----	-----------	---------

※ 表中の合計額には、誘致経費等の1億円(H26.2)を含む